平成 30年2月28日

研修報告書

氏名：降籏　めぐみ

所属：佐久総合病院　佐久医療センター　小児科

研修期間：平成29年　4月25日　～　平成　30年2月27日

研修場所：信州大学医学部附属病院遺伝子診療部

受講動機：遺伝専門医取得のため遺伝子診療部での研修

研修内容： 毎月第4火曜日に外来陪席（1回につき5-6例）

　　夕方カンファレンス参加（症例カンファレンス、IRUDカンファレンス）

研修成果：インテンシブコースであり、基本的に外来陪席をさせていただきました。小児科領域では、ダウン症をはじめといた染色体異常の疾患の患者様、ご家族との関わりあい、経過に応じた対応（リハビリ導入のタイミングや就学支援のアドバイスなども含め）など非常に勉強になり日常診療でも参考にさせていただいています。

普段関わることのない、家族性腫瘍については一から学ばせていただきご本人、ご家族への説明から、遺伝子検査を受ける、受けないというとても難しい決断を時間をかけて関わりあいながら経過をみていくのが印象的でした。

出生前診断の遺伝カウンセリングにも陪席させていただき、非常にプライバシーの高い内容ですがご家族がしっかり理解して決断をしていく姿を目の当たりにし、遺伝カウンセリングがあくまで決断のサポートなんだということが実感できました。

その他（感想・要望・反省点、等）：インテンシブコースと言うことでどうしてもポイントポイントでの対応しかできませんが毎回学ぶことが多いです。来年度以降もインテンシブコースの受け入れを続けていただければありがたいです。